

福島子どもの読書活動推進フォーラム実施要項

(子どもゆめ基金助成事業)

- 1 事業名 福島子どもの読書活動推進フォーラム
- 2 趣 旨 家族で本を読みながらコミュニケーションを深める家庭読書「家読^{うちどく}」や「読み聞かせ」活動さらには「子ども司書講座」など、子どもが主体的に読書活動に関わる取り組みが全国的に進められている。
「絵本」は子ども達の読書習慣形成のスタートとしてとても大切である。今回のフォーラムでは「絵本の魅力・家読^{うちどく}のすすめ」をテーマに福島県の子どもの読書のさらなる推進を図ることを目的とする。
- 3 期 日 平成30年9月8日(土)
- 4 会 場 国見町観月台文化センター
- 5 主 催 福島うちどくネットワーク
代表 岡崎忠昭(国見町教育委員会教育長)
事務局長 紺野宗作(二本松北小学校長)
- 6 後 援 福島県教育委員会、㈱福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、NHK福島放送局、福島テレビ、㈱福島中央テレビ、㈱福島放送、㈱テレビユー福島、㈱ラジオ福島、㈱エフエム福島、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞福島支局、国見町教育委員会(予定)
- 7 参加者 読書推進を進める保護者や団体
学校及び教育委員会の職員
家読関係者や子ども司書関係者
図書館及び関係機関の職員並びに関心のある方
本フォーラムの趣旨に賛同する団体・個人
- 8 募 集 300名程度
- 9 参加費 無料
- 10 プレ・オープニング概要
10:00~12:00 「ブックカフェ in 観月台」
ゲスト：元福島民報社専務理事・元ラジオ福島社長
花角慎一氏
テーマ：「福島の文学」 場所：多目的スペース
- 11 フォーラム概要
12:30 開場
13:00~13:10 ~ オープニング・セレモニー ~
群読：『ゴリラのパンやさん』(国見町子ども司書&高橋幸子)

13:10～13:20 開会式

- ・福島うちどくネットワーク代表あいさつ
- ・来賓祝辞 国見町長 太田久雄氏
- ・来賓紹介
国見町長 太田久雄氏
福島県教育庁社会教育課長 菊池 篤志氏
家読推進プロジェクト代表 佐川二亮氏
福島うちどくネットワーク顧問 高信由美子氏
- ・講師紹介

13:20～14:20 特別講演

- ・演題：「ハナミズキのみち」
講師：浅沼ミキ子氏（絵本作家）
東日本大震災を考える～絵本の果たす役割について～

14:20～14:30 休憩（10 分間）

14:30～15:50 パネルディスカッション

- ・テーマ「絵本の魅力・^{うちどく}家読のすすめ」
コーディネーター：原田真裕美
(秋田県羽後町立図書館長兼FMゆーとぴあパーソナリティ)

パネリスト：9名

- 柴田千賀子氏（仙台大学体育学部子ども運動教育学科 准教授）
- 安藤裕美氏（よみきかせ・みみずく）
- 鈴木道代氏（人形劇サークル エプロン）
- 菅野真由巳（国見町学校司書）
- 佐藤圭将（国見町子ども司書）
- 赤井畑有美（国見町子ども司書）
- 佐藤奈津美（くにみ幼稚園教諭）
- 佐藤克也氏（福島民報社 文化部長）
- 鈴木博幸氏（福島民友新聞社 文化部長）

15:50～16:00 閉会行事

- 子ども読書（^{うちどく}家読）推進宣言